

中国の思い出

アジア文化学科2年 石 橋 茜

中国語を勉強し始めて1年！ついに実際に中国へ行く決断をしました。とても楽しみで、気合十分で、しかし、1か月という長い期間ということもあり、不安もかかえて当日を迎えるました。この旅に参加したのは、もちろん中国語を上達したかったのもありますが、中国の文化を体験できる大きなチャンスだと思ったからです。

そして当日。中国に着いて飛行機を降りた瞬間から中国文化が広がっていて、これから生活する南開大学までのバスでの約3時間という長い道のりも、見る景色全部が異国之地の景色で、中国に来たぞ！という実感と感動で、あっという間の時間でした。

次の日はテスト、そして授業が始まります。先生は中国人で日本語は話せません。すべて中国語での授業です。最初は単語でしか聞き取れなくて自分の実力にがっかりしました。でもそのことが一生懸命聞き取ろうと頑張る気持ちにさせました。授業内では、普通の授業だけでなく、先生を交えクラスみんなで伝言ゲームをしたり、中国の歌を歌ったり、楽しく中国語を学ぶことができました。そんな中で、先生の話すことも日に日に聞き取れるようになり、答えるのに時間がかかっていた質問にもスムーズに答えることができるようになりました。毎日が本当に充実した授業でどんどん身についていきます。そして大学での生活は、毎日のようにスーパーや市場に出かけて、中国語実践です！最初はお店の人に話しかけられても戸惑ってばかりだったけれど、慣れていく内にちょっとした会話もできるようになりました。中国人はとてもフレンドリーです。私の下手な中国語でも優しく笑顔で聞いてくれて一生懸命話してくれるので。こうやって日常生活でも中国語を学ぶことができました。

勉強だけでなく、万里の長城や故宮などいろいろな中国文化に触れました。天安門広場では、お年寄りの方が公園でサークル活動みたいにそれぞれ同じ趣味を持った人と集まって遊んでいます。朝早くから集まって、みんないきいきとした表情をして楽しそうで、とても微笑ましかったです。ストレスを知らない中国人！という素晴らしい文化を実感した一時でした。

きっと日本人は中国に対してあまりいいイメージがないという人が多いように思われます。自分自身もテレビや新聞を見ただけで変な先入観を持っていました。でもとても文化的で、素晴らしい国です。今回の旅はそれを知ることができた旅でもありました。やはり実際に行って体感しないとわかりません。中国語を学ぶだけでなく、たくさんの発見や出会いがあり、楽しくて、おいしくて、一緒に参加したメンバーとも仲良しになって、とても素敵な旅となりました。中国が大好きになり、新たな目標もできました。

何よりこんなに楽しくて貴重な体験ができ、何事もなく、帰ることが出来たのは引率の崔老師と緒方老師のおかげです！ほんとうにありがとうございました。

忘れられない一生の思い出です。謝謝！